

Imari: Japanese Porcelain

for European Palaces

IMARI

特別展 Special Exhibition

伊万里



日本初公開品多数!
台湾故宮博物院での展覧会決定!

ヨーロッパの宮殿を
飾った日本磁器



2014. 8.16(土) - 11.30(日)

The Museum of Oriental Ceramics, Osaka

mOc 大阪市立東洋陶磁美術館

【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【休館日】月曜日 [9/15(祝)、10/13(祝)、11/3(祝)、11/24(振休)は開館]、9/16(火)、10/14(火)、11/4(火)、11/25(火)
【主催】大阪市立東洋陶磁美術館、読売新聞社
【協賛】あいおいニッセイ同和損保、清水建設、非破壊検査
【学術協力】佐賀県立九州陶磁文化館



IMARI

*Imari:
Japanese Porcelain for European Palaces*

ヨーロッパの宮殿を
飾った日本磁器

4



絢爛豪華！

ヨーロッパ王侯貴族が愛した
伊万里焼の数々

17世紀初頭、肥前国ひぜんのくにの佐賀県有田一帯において、日本で最初の磁器がつけられました。朝鮮半島の技術を基礎に、当時日本で人気のあった中国・景德鎮窯けいとくちんの磁器を手本とした有田の磁器は、伊万里港から積み出され、全国に流通したことから「伊万里焼」の名で呼ばれるようになりました。

17世紀中頃から、オランダ東インド会社(VOC)によって、ヨーロッパ、東南アジアなど海外に輸出された伊万里は、各地で人気を博しました。

特にヨーロッパにおいて、伊万里は当時の王侯貴族のステータスシンボルの一つとなり、高級実用品としてのみならず、宮殿や邸宅を彩る室内装飾用の美術工芸品として、熱狂的に愛好されました。伊万里には、特別の注文によって西洋風にアレンジされた作品も多く見られ、往時のヨーロッパの華やかな生活文化の一端をしのぶことができます。

本展では、日本初公開となる当館所蔵の輸出用伊万里を中心に、サントリー美術館や佐賀県立九州陶磁文化館の所蔵品を加えた約190作品により、ヨーロッパの宮殿を飾ったIMARI/伊万里の魅力をご紹介します。



7



8



9



10



11

世界を魅了した華やかなデザイン

想像をはるかに超える大迫力



12





13



14



15



16



17



18



19



20



21



22

表面 上:色絵紋章文皿[部分](江戸時代・1700~1730年代) 中央:色絵傘美人文大壺[部分](江戸時代・1740~1770年代) 左:色絵鳳凰花卉文大口大瓶(江戸時代・1720~1740年代) 右:色絵花盆文大壺(江戸時代・1700~1730年代) 裏面 13.色絵梅樹鳳凰文瓶(江戸時代・1690~1730年代) 14.色絵菊花文双耳鉢(江戸時代・1690~1730年代) 15.色絵花卉文壺(江戸時代・1650~1670年代) 16.色絵人物文瓢形瓶(江戸時代・1690~1730年代) 17.色絵女人形(江戸時代・17世紀後半) 18.染付鳳凰文皿(「VOC」銘)(江戸時代・1690~1710年代) 19.色絵相撲人形(江戸時代・1680~1710年代) 20.色絵菊花文輪花碗・輪花皿(江戸時代・1700~1730年代) 21.色絵襷間山水人物文碗・皿(江戸時代・1690~1730年代) 22.色絵花卉文調味料入れセット(江戸時代・1700~1730年代) /表面全て、13,14,16,18~22:大阪市立東洋陶磁美術館蔵 撮影/三好和義 15,17:サントリー美術館蔵

同時開催:[平常展]安宅コレクション中国陶磁・韓国陶磁など

【観覧料】一般1200円(960円)、高大生720円(600円)

・()内は20名以上の団体料金・中学生以下、障がい者手帳などをお持ちの方(介護者1名含む)、大阪市内在住の65歳以上の方(要証明)は無料

【記念講演会】

①「古伊万里様式の美の秘密」

日時:2014年8月24日(日) 午後2時~4時(受付は午後1時30分より)

講師:鈴田由紀夫氏(佐賀県立九州陶磁文化館・館長)

②「ヨーロッパの宮殿を飾った東洋陶磁」

日時:2014年9月20日(土) 午後2時~4時(受付は午後1時30分より)

講師:出川哲朗(大阪市立東洋陶磁美術館・館長)

◎場 所:当館地下講堂

◎定 員:50名(先着順、当日午前11時より整理券を配布)

◎参加費:無料(ただし、特別展の観覧券が必要)

【記念講座】

「西洋宮廷の磁器陳列—古伊万里をめぐる絢爛の世界—」

日時:2014年9月28日(日) 午後2時~4時(受付は午後1時30分より)

講師:櫻庭美咲氏(国立歴史民俗博物館・研究部・機関研究員)

場 所:当館地下講堂

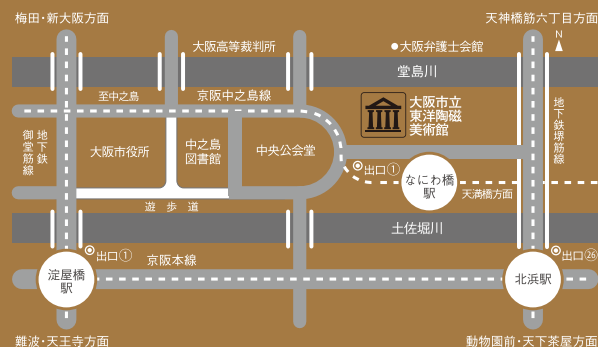
定 員:50名(先着順、当日午前11時より整理券を配布)

参加費:無料(ただし、特別展の観覧券が必要)

※学芸員による連続レクチャーなどその他のイベントについては、当館ホームページに追って掲載します。

【問い合わせ】 大阪市立東洋陶磁美術館
〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-26
電話06-6223-0055 Fax06-6223-0057
<http://www.moco.or.jp>

【交通】 京阪中之島線「なにわ橋」駅下車すぐ、
地下鉄御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」、
地下鉄堺筋線・京阪本線「北浜」各駅から約400m、
大阪市中央公会堂東側



The Museum of Oriental Ceramics, Osaka
大阪市立東洋陶磁美術館

大阪市立東洋陶磁美術館所蔵の伊万里(本展出品作品多数含む)による、
台湾 故宮博物院南院の開館記念展
「揚帆萬里—日本伊萬里瓷器特展」(2015年12月~)開催決定!